

## 令和 3（2021）年度サメガレイ太平洋北部の 管理基準値等に関する提案

国立研究開発法人水産研究・教育機構並びに共同実施機関は、令和 3（2021）年度サメガレイ太平洋北部の管理基準値等に関する研究機関会議において、令和 4 年度以降の資源評価に必要な科学的パラメータについて議論し、以下の点を提案する。

### 適用する管理規則

「令和 3（2021）年度漁獲管理規則および ABC 算定のための基本指針（FRA-SA2021-ABCWG02-01）」で示された 2 系資源の管理規則を適用する。

### 目標および限界水準

- ・ 目標水準は、資源量指標値の 80%水準で 1.50
- ・ 限界水準は、資源量指標値の 56%水準で 1.09
- ・ なお、最近年（2020 年）の本系群の資源量指標値は 52%水準（1.04）である

### その他

- ・ 漁獲管理規則に使用した資源量指標値は、沖合底びき網漁業の漁獲成績報告書から求めた 1972～2020 年の金華山海区以南におけるオッタートロール漁法での標準化 CPUE である。
- ・ より効果的に本資源を管理するためには、本資源と漁場を共有し、かつては沖合底びき網漁業において本資源の年間漁獲量の 20%以上を占めていたにもかかわらず、現在は評価の対象外となっている千葉県船の漁獲量についても考慮することが重要である。